

4 連立方程式 ② ～連立方程式の利用～

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

- 1 おとなと子ども合わせて78人にみかんを配りました。おとなには2個ずつ、子どもには3個ずつ配ると、配ったみかんの個数は全部で188個になりました。おとなと子どもの人数はそれぞれ何人でしたか。 〔H19宮城県入試問題〕

- 2 さとしさんの学級では、次の問題を考えています。

Aさんは、家から900mはなれた学校に向かいました。はじめは、毎分60mの速さで歩いていましたが、途中から毎分210mの速さで走ったところ、家を出てから10分後に学校に着きました。歩いた道のりと走った道のりをそれぞれ求めなさい。

さとしさんは、この問題を解くのに、毎分60mの速さで歩いた道のりを x m、毎分210mの速さで走った道のりを y mとして、連立方程式をつくろうと考えました。

さとしさんの考え方で連立方程式をつくりなさい。

(つくった連立方程式を解く必要はありません。)

〔H16宮城県学習状況調査〕

- 3 8%の食塩水と、3%の食塩水を混ぜて、6%の食塩水を600g作ります。2種類の食塩水をそれぞれ何g混ぜればよいですか。解き方と答を書きなさい。

※「8%の食塩水」とは、食塩水100gあたり食塩が8gふくまれている食塩水のことです。

※食塩水を混ぜる前とあとでは、全体の食塩水の重さや、ふくまれる食塩の量は変わりません。